

## 眼科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

研究課題名	裂孔原性網膜剥離に対する手術後視機能の検討
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	眼科学講座 助教 石田雄一郎
試料・情報の利用目的 及び利用方法	〔利用目的〕 裂孔原性網膜剥離に対する手術後の歪視、不等像視の原因因子の究明を目的としています。 〔対象となる患者さん〕 2021年1月から2024年12月までに裂孔原性網膜剥離と診断され手術を施行した患者さん 〔研究期間〕 研究実施承認日 ~ 2025年3月31日 〔利用方法〕 診療情報をもとに、裂孔原性網膜剥離に対する手術後の歪視、不等像視の原因に関して解析し、また、歪視、不等像視の原因となる所見が眼底写真等で無いか調査します。研究内容の詳細及び具体的な研究計画に関しましては研究責任者までお問い合わせください。 〔他の機関へ提供される場合はその方法〕 【なし】
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：年齢、性別、視力、OCT検査、眼底写真、手術所見など
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	【非該当】
提供する試料・情報の取得の方法	【非該当】
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責	【非該当】

任者名	
利用する者の範囲	【非該当】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年2月28日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 眼科学講座 担当者：(職名)助教 (氏名)石田雄一郎 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22181)